

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年 5月17日更新

事務事業名	担い手育成総合支援事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	6 産業の健康	所属部	産業振興部	課長名 塚本 健洋
	施策	26 農業の振興	所属課	農政課	担当者名 坂本 強
	施策の柱	70 後継者の育成	所属班	農政班	(内線) 5222
予算科目	会計一般	款 6 項 1 目 8 事業連番 10278 根拠法令	担い手育成総合支援協議会設置要領 (H17.4.1 16経営第 8837号農林水産省経		成果優先度評価結果 : ② コスト削減優先度評価結果 : ⑪
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 29年度で終了 <input type="checkbox"/> 29年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	経営改善に取り組む農業担い手に対する支援や業経営に関する各種施策を集中的・重点的に実施するため開始された。担い手育成として志志市担い手育成総合支援協議会での活動を主とし、県の担い手育成総合支援協議会から活動費の一部が助成される。また、法人化への活動及び法人化した組織に対する国・県からの補助金(ステップアップ事業)があり、当協議会を通じた県への申請となる。(取り組みがない場合もある)
【業務の流れ】	・農家から経営改善計画書:①受付 ②関係課所属職員での事前審査 ③協議会での審査 ④認定書の交付(認定農家の認定) ⑤認定農業者へ計画書達成のための補助事業等の周知・指導 ⑥再認定通知 ・ステップアップ事業:①要望受付 ②計画要望採択申請 ③事業実施(補助金)申請 ④事業実施 ⑤完了検査 ⑥補助金請求 ⑦補助金交付
【主な予算費目】	職員手当等、需用費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	担い手育成総合支援協議会の活動を活性化し、これからの農業担い手の育成を図ってほしいとの意見がある。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 29年度実績(29年度に行った主な活動) (DO)	30年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
経営改善計画書作成指導、審査、認定書交付担い手育成支援協議会開催。	経営改善計画書作成指導、審査、認定書交付及び経営体育成支援事業の実施等 事業申請受付から補助金確定までの一連事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
ア: 認定件数	件 平成29年度より、農家への技術的指導等のために営農指導員を配置したが、出勤日数の変更に伴う減。
イ: 担い手関連補助事業実施件数	件
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
農家	(単位) 戸
	ア: 認定農家数
	イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
認定農家を育成させる	(単位) %
	ア: 認定農業者の増加率
	イ:
*③成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠	
担い手農家とは認定農業者のことであり、認定農業者が増えることは地域の担い手が増えるということである。高齢化等による離農は避けられないが、後継者の育成、新規参入者の増及び離職後の就農者も視野に入れ、担い手の像を図る。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	
0	

(2) 各指標・総事業費の推移	単位	27年度	28年度	29年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 件	103	34	30	46	30	30	100	30
	イ 件	8	4	3	3	2	2	2	2
② 対象指標	ア 戸	214	222	230	232	230	220	220	220
	イ								
③ 成果指標	ア %	98	103.7	100	104.5	100	100	100	100
	イ								
投資 入費 量	国庫支出金	千円			400				
	都道府県支出金	千円	282	430	200	490	179		
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	567	427	2,309	1,874	1,710		
	(A) 事業費計	千円	849	857	2,509	2,764	1,889	0	0
	(A)のうち指定経費	千円	67	69	72	72	69	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	67	69	72	72	69	0	0
	正規職員従事人数	人	5	4	7	5	7	0	0
延べ業務時間	時間	880	475	3,000	630	3,000	0	0	
(B) 人件費計	千円	3,267	0	11,952	2,492	11,952	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	4,116	857	14,461	5,256	13,841	0	0	

事務事業名	担い手育成総合支援事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	-------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は29年度の事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 新規就農（離農者の就農開始も含む）の増加により目標を達成した。
	②30年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 県が目標とする認定農業者数は主業農家の8割としているため、現在の認定農家を維持していくことで達成できる見込みである。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 定期的な学習会の実施及び支援事業等の周知により成果向上を目指す。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似事業がない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 協議会への活動助成金は費用弁償や研修会等であり削減は出来ない。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 正職員以外での委託等、検討の余地はある。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 認定農業者協議会等、組織的な事業、活動を行っている。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 担い手の育成と経営改善計画の認定は市が行なうべきである。

3 評価結果の総括 (CHECK)

現在協議会は、認定農業者（経営改善計画）の認定会議が主な活動であるため、会員である県やJA等と協力して担い手に対してのなお一層の積極的な支援活動を図っていきたい。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						